

(別紙4(2))

事業所名：グループホームらく楽新田

目標達成計画

作成日：令和 5 年 12 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるような、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	他の職種の方々を招き、更に意見を聴取してはいかがでしょうか。	運営推進会議に自治会長様、老人クラブ会長様、地域の消防団の方などを招いて運営状況を知って頂き、助言などを受けていく。	まずは自治会長を案内して12月に参加の返答が頂けましたので、今後、地域の方の参加について相談して行く。	12ヶ月
2	6 (5)	職員が主導で研修を開催してみてもいいでしょうか。	身体拘束をしないケアの実践は重要事項であり、様々な観点からの研修を行って職員のスキルアップを図っていく。	現在は管理者が研修書類を選定して年7回は身体拘束の研修を行っているが、多くの職員の意見を取り入れていきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。